

# ゲノム 交流会

この度、厚生労働省「国民が安心してゲノム医療を受けるための社会実現に向けた倫理社会的課題抽出と社会環境整備」研究班（研究代表者：小杉眞司）では、ゲノム医療の様々な課題について、一般市民、患者、認定遺伝カウンセラー、医師がフラットな立場で情報交換をし、様々な立場や考え方を共有する交流会第1回目を開催いたします。今回は、研究班のご紹介と「がんゲノム医療と遺伝医療」を通じて、安心してゲノム医療が進められる社会を皆様と一緒に考えられたらと願っております。お気軽にご参加ください。

第1回：がんゲノム医療と遺伝医療

日時：6月13日（日曜）14:00-16:00（予定）

オンライン開催（Zoom）



参加費：無料

参加申込：事前登録制（応募者多数の場合は抽選とさせていただきます）

こちらからお申込みください(登録締切6/8)

<https://forms.gle/ioM56KzCzPLMwWPP7>

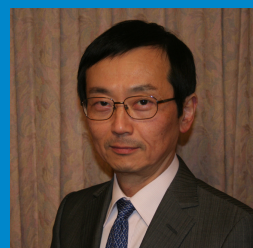
参加資格：市民・患者どなたでも参加可能です

14:00～開会

講演1：京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻

医療倫理学・遺伝医療学 教授 小杉眞司

講演2：岡山大学病院 臨床遺伝子診療科 十川麗美



(司会) 一般社団法人ゲノム医療当事者団体連合会 太宰牧子

14:40-16:00：グループディスカッション＋総合討論

～ テーマ「(がん)ゲノム医療と遺伝医療」～

(Zoomのブレイクアウトセッションにより10のグループに分かれてディスカッション)